

# 医療DX推進による糖尿病性腎臓病・慢性腎臓病重症化予防ーハイリスク患者アプローチと地域戦略ー

～在宅療養にかかるバイタル情報及び問診内容のデータベース化、慢性腎臓病・糖尿病性腎症リスク判定プラットフォーム構築事業～

総事業費：11,200,000円

事業者名：医療法人貴和の会(所在地:うるま市/業種:医療)

## 事業内容

### 1. 事業目的/概要

#### (1) 事業目的

- ① 受診前問診をデジタル化し、診療・指導時間の確保と待ち時間の短縮を図る。
- ② 問診・検査データベース活用による対象患者の層別化する。

#### (2) 事業概要

- ① 対象患者が、事前にスマホまたはWeb上で入力した問診データを自動で院内サーバーへ連携できるシステム環境を構築。
- ② 院内データと統合し、慢性腎臓病・糖尿病性腎症リスク判定するシステムを構築。

### 2. 連携IT企業

事業者名：沖縄セルラー電話株式会社

### 3. 本事業で見込まれる効果

#### (1) 問診業務の効率化

トータル削減費用と時間:1,143,000円/月 218.3時間/月(医師稼働時間を含む)

- (2) 全対象患者への重点的な支援ができ、さらには重症化が予想される患者を適切に専門病院へ紹介するシステムとして有効に活用できる。

### 4. 本事業終了後のビジネス展開や今後のDXに向けた取組

(1) より良い医療の提供と迅速な専門医との連携体制を構築する。

(2) 県中部地区約30の医療機関と地区町村との病診連携により、医療圏患者の病態の層別化、最適な治療および専門医への紹介につなげる。

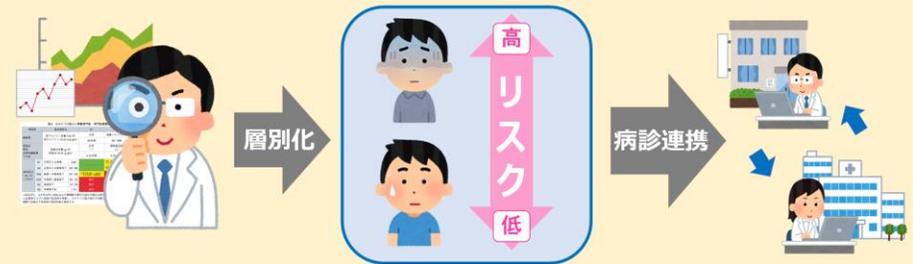
## 事業効果イメージ

- ① 患者が自宅で事前問診入力を行うことで診療・指導時間の確保と待ち時間の短縮が図れる



1,143,000円/月の削減 218.3時間/月 (医師稼働時間を含む)

- ② 問診・検査データベース活用による対象患者の層別化を行うことで最適な治療および専門医への紹介につなげる



## ～めざす姿～

地域(沖縄市・うるま市)の中核クリニックとして、患者・地域住民の利便性向上を図り経営力向上に繋げ、**県内での『医療DX』を推進していく中核クリニックを目指す。**